

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 軍用地問題（視察報告調査資料）(2)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43650

宮古島出張報告 (伊藤空佐、又吉隆佐)

秘密標記 (赤色)

アメリカ局長

参事官

北米才一課長

第 123 号

昭和 47 年 3 月 16 日

外務大臣 殿

準備委代表事務所
高瀬 代



直轄省
運輸省
航空庁
海上保安庁
法務省
3-14
2-14

- 首席事務官
- 総務
- 神 縄
- 調査
- 源 葉
- 空
- 科学協力
- 連絡調整
- 調査
- 力ナダ
- 局庶務

(件名)

宮古島出張報告

引用公・電信
日付・番号

3月9日から10日にわたり 宮古島に出張して
伊藤 隆法 及び 又吉 陸佐の報告を別添
送付する。

付属添付 付属空便 (行) 付属空便 (DP) 付属船便 (貨) 付属船便 (郵)

本信送付先:

本信写送付先:

配付先:



GA-3-1

3922 在外公館

外務

宮古島出張報告

47.3.11

伊藤 1 空佐
又吉 1 陸佐

出張報告

47. 3. 11
伊藤 空佐
又吉 陸佐

宮古島出張につき 次のとおり報告する。

1. 出張者

一等空佐 伊藤孝指
一等陸佐 又吉康助

2. 月日等

47年3月9日(木)

SWAN No. 501 0820 入港 - 0925 ミヤコ着

47年3月10日(金)

SWAN No. 504 1405 ミヤコ発 - 1455 入港

(但し 又吉佐は 3月10日 八重山へ出張)

3. 目的

(1) 宮古島 米空軍レーダーサイト視察

(2) 宮古島 島内視察

4. 行動の概要

3月9日(木)

0925 ミヤコ空港着 (宮古長官府長 山下中佐 送迎)

0945 レーダーサイト着
(陸のカーブ、サイト内視察)

1200 サイト発 民政官府へ

1300 琉球政府宮古支庁長 平良市助教

1700 宮古警備隊長 上野村長 と訪問挨拶

1900 会食

3月10日(金)

0830 島内視察

1405 ミヤコ空港発 (宮府長送迎)

5. 細部

(1) 米空軍ミヤコレーダーサイト
(Det 1. 623 AC&W Sq)

又、隊長は Maj Maurice J. W. Lehman
で 3月8日交代着任ばかりであつたが、終始友好的
積極的の説明を蒙りてくれた。

1. サイト内の人員	* OKINAWA FIRのATC支援については G 有 A Comm Tx
① Det 1. 623 AC&W Sq	があり CERAPからの出先送信所の機能に課している。
OFF AM CIV-APP CIV-NON APP 計	
定員 10 107 115 - 152	カ. 電源は全 負 負 発電 200KW x 5 台の発電
現員 10 97 45 111 196	(3 台運転 2 台スタンバイ). 電線は 地下ケーブル
② Det 1. 2152 Comm Sq	注 4. 民政官隊長は 琉球電力支店の火力発電が
定員 1 25 1 - 27	最近 安室に送電し 停電しなくなったので 商用電源
現員 1 23 1 - 25	を利用していると言った。(後送の米北岸電線
(現在員合計 231名)	運営の ロンステーションでも 商用に切替えた由)
注 1. 他サイトと同様に Det 1. 2152 Comm Sq は Det 1.	* 飲料水は 平良市水道組合から 水道管分岐している。
623 AC&W Sq の 管理支援を行っている。	月間平均 600 ドルかかる。
注 2. Tech Rep は 4 人. 予 予 AB 在 HAS 623 AC&W Sq	(費用は 8m ³ が 1 ドルで このレートは 8km ³ まで それ以
(ADCC) の 2 人 3 人で 必要に応じて 出張に伺う。	上は 50 セットの由)
注 3. 3 週間 3 shift 勤務で 夜勤同伴で 3 年	昨年の 濁水期にも 平良市と サイトは 水に不自由はな
義務年限 1 年勤務	かった。
注 4. サイトは FPS-20	注 5. サイトには 平良市の 井戸から 糞が 作られた 水道がある
ハイトは FPS-89 かつ 180KT	が 水質が悪く 現在の水道に切替えて 1 年通
(3 年前 台風で レーンが 飛んだことがあった)	は 1 年以上も使っていない由。
注 5. VORTAC サイトは ミヤコ 空港の 隣にある。要員は	この水道は 高松農高校が 松下げを 実施中のもの
定員 4 現員 3 で 定期的な check に行く程度	ある。
エニターが サイトの Ops Room に いる。	

<p>サハ長、官庁長は美降で使用していないのでサハと しては不要で扱ってあげたいが、防衛に引渡す資産 に含まれているため処置を保留していること。 (本件につき、同日、施設庁 神田専地専門官が 調査に来ていた。) 平良市にあるポンプ室をみてきたが、ポンプ類は整備さ れており、直ぐに運転できる状態にあった。</p>	<p>物資補給 (ア) 食料、部品等の補給は、全てカタナ⁽²²⁾泊一 ミヤコと琉球海軍の及船で補給。 食料はおおむね30日分、全現地調達はない (イ) 部品 ROCPについては SWALで運ぶことができない 空軍のA/Cは強んどきこがない。 注7. HH-3は、チハから約2分、U-2/は約60分 で飛来する。</p>
<p>7. 車両 (10台) (ア) 29人乗りバス × 1 (イ) 6人乗りピックアップ × 3 (ウ) レッカー (5~10トン?) × 1 (エ) 2人乗りピックアップ × 2 (オ) 1.5トントラック × 2 (カ) 2.5トン ダンプ × 1</p>	<p>6. 救難、患者空輸 (ア) 民間人救助は、官庁長山下中佐から USCAR へ通報し、米軍ヘリ等を派遣させる。 注8. ミヤコ空港と着陸場を利用する。夜間照明 の設備なし</p>
<p>5. ヘリパッド ヘリパッドはサハ敷地内にないが、比較的 簡単に整備できる適地がある。 注6. JP-4はない。 車両及び発電機のガリン、デゼル油のみ</p>	<p>注9. レーダーサイトには、次の常々の電話が入っている。 ・平良市 No. 3670, HASの態勢係 ・上野村交換 No. 18, NCO. 737 → 消費量 デーゼル: 25,000 USgal/月 (VORTAC含む) ガリン: 21,000 USgal/3月</p>

<p>シ. ハブ等</p> <p>(1) 喜島には ハブ 毒あがではない。</p> <p>(2) 但し BLISTER BUGと米人が呼ぶ、ハエと蚊の中間ぐらいの虫が夏に来る(日本名はアバ ハネカシ)。池にやぶると 腹などは一面に水がらみにはれ 痛い由。</p>	<p>ソ. 民間との交流</p> <p>(1) 島民は 温和、友好的である。</p> <p>(2) クリスマスには 毎年約4,000袋の菓子と各小学校に寄っている。</p> <p>(3) 一般民間人と ボーリング(毎週) バレー、野球、陸上競技等の交歓試合をしている。其 高校生とは ソフトボール、サッカーの試合をときどきやる。</p>
<p>ス. 外 柵</p> <p>(1) このサイトには Opns Area のフェンスがあるだけで 境界のフェンスが全くない。</p> <p>(2) 最近 上野村で 牛の放牧場をサイトに沿って作る計画があり、境界線が問題になっている。</p> <p>(3) このため カテナ 313AD の施設隊がきて 目下 境界線と現場表示の作業をすすめている。</p>	<p>タ. 隊員の事故</p> <p>(1) 犯罪は全くない。飲んで 時折 地元民とトラブルを起すことがある程度。</p> <p>チ. 地元勤労者</p> <p>(1) 隊員の サボ ストはない。全隊員に入っているが ところが不明。</p> <p>(2) NCOクラブ、食堂勤務の一部の者は要注意</p>
<p>セ. 隊員の外栄</p> <p>(1) 下地、砂山、ビーチは 海水浴場として利用、平良市の ボーリング場、カサ、シゴ観老ホテルには ゴルフ場がある。</p> <p>(2) サイトの山の下の 野原部落に バーが 1軒、平良市には バーが 2軒。</p>	

(2) 蒙古民政官府	工. 交通事故		
<p>又 民政官府長は 山下貴之スタン-中佐 (昨年7月着任。北 J-6, HQS USF-J) で、非常に友好的である。最後の官府長として 地元の信望を あつめて いる。今回の視察について 終始世話になった。(以下 民政官府の資料等)</p>	の. 車の概数		
<p>イ. 蒙古群島は 8島 計 82.2 平方マイル。人口 6万1千である。内訳は、</p>	。自動車: 約 3,000台, オートバイ: 約 6,000台		
<p>面積(平方マイル) 人口 産数</p>	<p>ウ. (1968) (1969) (1970)</p>		
<p>シヤコ 59.6 45,500 10,900</p>	<p>事故件数 113 163 163</p>		
<p>ハラフ 10.7 10,000 2,000</p>	<p>死亡 7人 8人 10人</p>		
<p>タラ 7.2 2,500 500</p>	<p>負傷 71人 96人 98人</p>		
<p>シモジ 3.3 11 4</p>	<p>費用 15,000ドル 16,000ドル 19,000ドル</p>		
<p>クリマ 1.1 460 90</p>	<p>大. 犯罪</p>		
<p>ハヤマ .9 2,000 410</p>	<p>(1968) (1969) (1970)</p>		
<p>ミンチ .8 30 5</p>	<p>件数 490 480 400</p>		
<p>オカシ .6 170 25</p>	<p>死亡 400 420 350</p>		
<p>ウ. 警察 62人 派出所 17ヶ所 消防 295人 消防車 10台</p>	<p>注. 大半は 盗難. 酔っ払いのケガ.</p>		
	<p>カ. 学校</p>		
	<p>校数, クラス数, 先生, 生徒</p>		
	<p>小学 21 313 387 10,900</p>		
	<p>中学 17 172 299 6,300</p>		
	<p>高校 4 69 172 3,000</p>		
	<p>注. 11. 高校は 普通高(定時制あり), 農業, 工業, 水産の4校</p>		

* 気 温 等			* 病 院 等			
(ア)	1970年の平均	過去長期間の平均		医師	歯科医	看護婦
気温	73.2°F	73.5°F	琉球保健所	2	1	15
湿度	80.2%	79.5%	" 病院	2		32
降水	102.5 in	88.9 in	南 解 園	1	1	16 (3人病院)
			沖 赤 十 字	1		
			南 華 医	14		
			" 産 科		9	
(イ) 特 ^に 島古群島は台風銀座である。 (ロ) 高温夜 高温、塩害で鉄製の腐蝕が 多く、車の寿命も短かい。特 ^に 塩害で 配電線のガイ子が塩分で覆われしばしば 短絡して停電の因となる。			・ 主要な病気 (発生人員) (1969) (1970)			
* 報 道 (地 元)			狂犬病 25 10 結核 121 103 フイリヤ (脚がはれる) 16.7 73 梅毒 124 47 疥癬病 24 16 セキリ 5 7 シフテリア 0 0 マリヤ 0 0 寄生虫 2 148 (集団発生)			
ミヤコ毎日新聞 (日刊)	3,000部					
ミヤコ新報 (")	2,600 "					
ミヤコ新報 (")	2,000 "					
教育時報 (沖教組) (1回/月)	?					
テレビリーステーション, OHK	x 1					
琉球放送 (RBC)	x 1					
民間有線網	x 5					
* は 保 存 系 である						

エ. 経 済.

輸 入 輸 出

1969 16,500,000 円 13,700,000 円

1970 18,500,000 円 13,200,000 円

輸入: 食糧, 嗜好品, 建築資材, 自動車
燃料, 化学肥料

輸出: 砂糖(4工場), 黒糖, 糖蜜,
水産物, 家畜, 農産物.

(3) 役所, 警察等での入手資料.

- ア. 平良市勢要覧 (別 添)
- イ. 上野村勢要覧 (" ")

ウ. 上野村長は, 極めてわしわしに協力的である。

○ サハ用地は全部村有地で, 水道管が私有地を通過していること

○ サハ勤労の地元民は, 野原部落在住が主体で, 引継ぎ後の就職につき不安が

大きな訴えは.

○ 官舎等の用地も提供できるので, 家族も全員上野村で暮らしたい旨.

イ. 住宅 (2DK程度)

平良市民間 50円/月

上野村 30~40円/月

市 価 (平良市) 13.70 円

エ. 琉球電力の発電所 1万KW

(需用ピーク時約1万KWで, 従来停電が多かつたが, 最近新GenEx入水から安定, 水費が悪くクーリングパイプがすぐつまる由)

オ. 警察署長は次のように語っていた。

(ウ) 琉警現在員 62名, 派出所 17カ所 (1/10時)
警備艇 x 1 (27トン), パトカー x 1, 白バイ x 1, 通信器付車両 x 2,

(1) 通信器材

○ 無線機

(沖縄本島、伊グ、タラマ、ヤヤマ、南大島への
交信可能)

○ 警電機 (琉警本部直通)

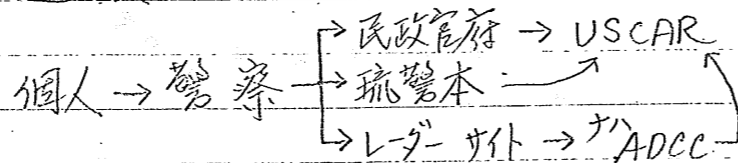
(2) 急患 救難

○ 急患は ミヤコ 周辺の 離島から ヤコ
へ運ぶものが多い。(米軍へ)

特に タラマからが多い。

○ 海難は 年間 4~5件起る。

○ 通報経路



注12. 民政官庁経由が最も早い。

(3) 治安

○ 革新系は 復帰協、保水協、官公労、
沖放組、高放組が主体で、通常の集会
で約300人、最大動員約1,000人であり
一般におとしい。人民党は20~30人。

○ 活動的なのは 高校の生徒の 限られた者

(過日の 久聴会事件、10月の 警長殺害事件等)

○ 右翼は少ないが、暴乱団は 旭琉会 約30人

○ 米軍人に対する犯罪は 過去 1.5年に 全くなかった

カ. ロラン ステーション

○ 10日午前 訪問

ニ. 隊長は 米沿岸警備隊 エンジャー/中尉
(指揮系統: ハコ島警隊 → 府中 → ^{ヤコ}ロランステーション)

○ 定員 14名、現員 13名

○ 125 社の ロラン アンテナあり

○ 敷地は 中絶りしあり、設備も立派である。

○ 4月中旬に 海上保安庁が くることになっている
との事。(施設、器材、備品も全部引継ぐ
由)

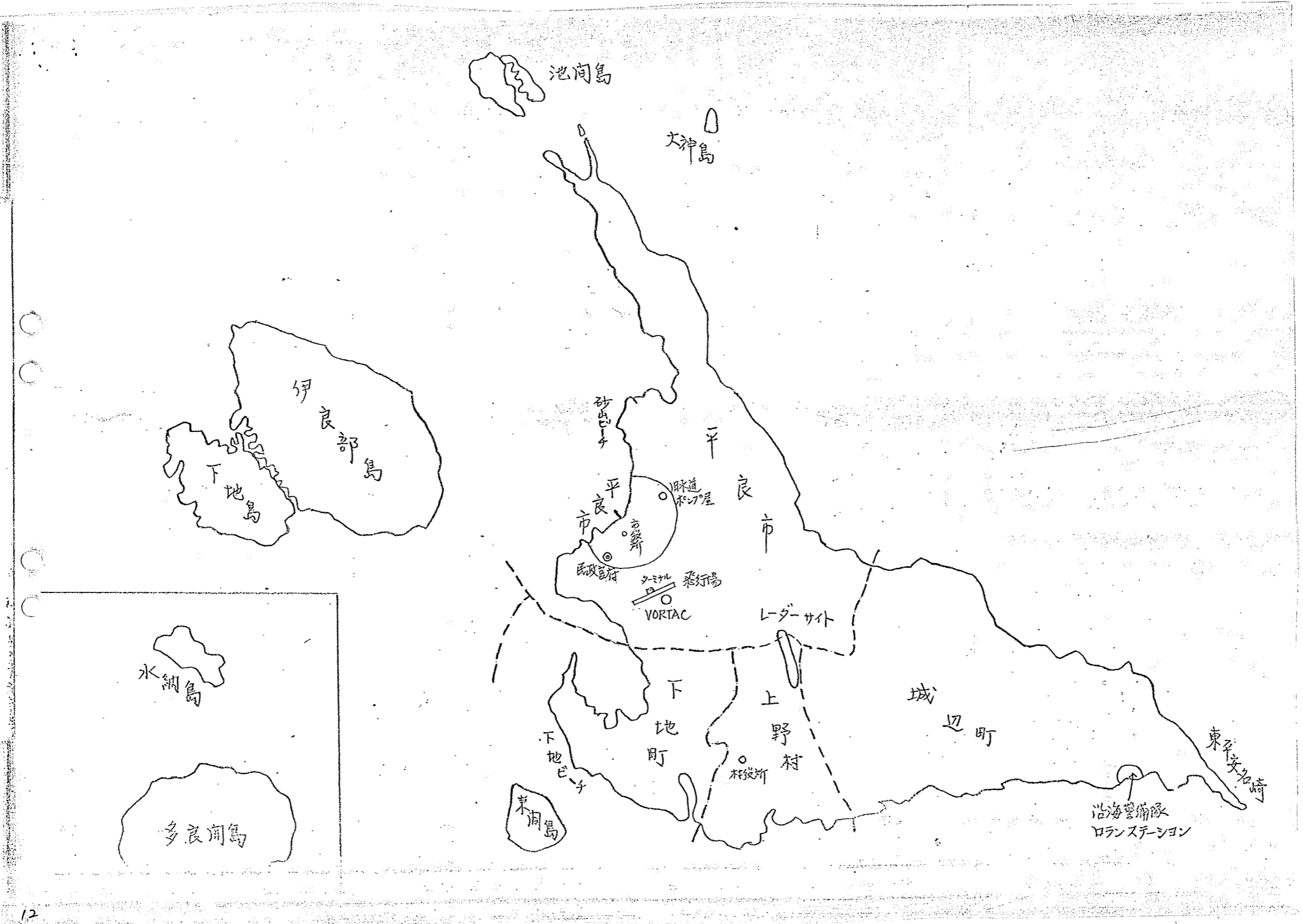
※、訪問者の人名(名刺地) 別添

7. 9日夕食に、次の地元指導者層を招き
会食したが、全員協力的气氛が
よく有意義であった。

- 民政官府長 山下中佐、Maj Lehman
- 外岡宮古警察署長、下池上野村長
- 玉城宮古高校々長、宮古毎日山内社長
- 宮古文化放送幸地代表、仲松瑞銀支店長代理
- 伊良部電気局長、本永電力支店長
- 友利民政官府長補佐、神田用地専門官

6. 所 見

今回の視察で見聞した限りでは、レジャー外
に建設のための排気管設置の設備、地連支所
の開設につき特に大きな問題はないもの
と思料される。



沖繩宮古
Okinawa Miyako
上野村役所
Ueno Son Office

村長 下地 一 弘
Mayor Kazhiro Shimoji

自宅 上野村字高田494番地
TEL 上野局 21 番

上野村役所
助役 芳山 弘 志

勤務先 電話(上野局) 一 一 番
自宅 上野村字上野一六〇番地
電話(上野局) 二六 番

*Mej Maurice J.W. Lehman
Commander, Det 1. 623 AC&WSg*

143-13名 125/15

LTJG HAROLD T. ENGER

Commanding Officer
United States Coast Guard
Bora Loran Station
Miyako Jima

琉球政府立
宮古高等学校

校長 玉城 啓 佐

勤務先 平良市宇西里七七八番地
電話二一八 番
自宅 平良市宇下里一、一八番地
電話二二五 番
高校職員宿舍A 二十二番
電話三九一 番

合資宮古文化放送
宮古放送宣伝社
ラジ才沖繩宮古地区総代理店

代表者 幸地 玄 五

事務所 宮古文化放送ビル三階
電話三五五〇 番
自宅 平良市宇東付二七番地
電話三五五三 番

琉球政府宮古支庁長

宮 国 泰 良

沖繩県宮古平良市西里一八八番地
電話二五五八 番

宮古毎日新聞

社長 山内 朝 保

住所 平良市下里七六八番地
電話二〇八〇 番

平良市

助役 砂川 玄 暁

宮古平良市宇下里五四八番地
電話二一五七 番

宮古警察署長

警視 琉球警察
視察 外間 政 功

琉球電信電話公社
宮古電報電話局

局長 伊良部 勝一

勤務先 平良市西里一八
電話 三五一九番
公舎 平良市西里七〇番
電話 二四四二番

琉球電力公社
宮古支店

支店長 本永 浩一

本社 浦添市宇勢理家五五七の一
電話 三三三三番
支店 那覇中央郵便局私書箱三三四番
電話 三三三三番
支店 宮古平良市宇西里三三三番
電話 三三三三番

用地専門官

総務府事務官 神田 卓利

沖縄・北方対策庁沖縄事務局用地課
沖縄市港川四三九番地(和光ビル内)
電話 六三六四・六四一四

琉球銀行
宮古支店

支店長代理 仲松 昭

勤務先 宮古平良市宇西里二五八番地
電話 二二五〇(二二五二番)